



superserie
djix
cycloam

11月の寄せ植え

11月は温度が下がってきてひとつひとつの花が長持ちし始めます。湿度も下がってくるので灰色カビ病や病害虫の心配も少なくなってくる頃です。店頭にもたくさん植物が並びますので秋のガーデニングを存分に楽しんでください。



Schoneveld breeding x HIROKI UEDA

◆上田広樹氏
園芸番組や雑誌で幅広く活躍の、大阪は堺市の園芸店口ベリアの上田広樹さんにジツクスを使ってたくさん寄せ植え制作、撮影していただきました。

ジツクスは花数が多いことに加え、花が傘状に咲くため花弁が横に広がり全体にボリュームがとてもあります。寄せ植えに一株入れるだけでもかなりの存在感。ガクの美しさを際立たせ、上からの視線を意識した仕立てがおすすめです。



10月の寄せ植え



10月はまだ暖かく乾きやすい時期です。乾きに注意し定期的に液体肥料をやってください。またこの時期は雨が長く続くことがあります。灰色カビ病の原因になりますので、雨にあたる場所を避け、なるべく風通しの良いところに置くことがポイントです。また雨が続きと土が乾きにくく、なかなか液体肥料をやれません。そこで9月、10月に購入したときは固形肥料をやっておくこともポイントです。



12月の寄せ植え
 クリスマスやお正月を意識しはじめる12月。ジックスのレッドやワインレッドカラーは重宝します。温度が低いこの時期は、花色はより深みを増してきます。花数が多く、花持ちが良いジックスはすなわち花溜まりが良いということ。12月にはたくさんのお花で溢れます。温度が低くなると水やりの回数が減ります。これは食事の回数が減る事と同じ。少ない食事ですっかり栄養を与えるべく、寒い時期であっても肥料は定期的なやつて下さい。

インドアにも

アウトドアで楽しめるシクラメンがインドアで楽しめるわけがありません。ジックスはインドア用としてもおすすめ。特に寒い地域でガーデンシクラメンをなかなか扱えない皆様は是非インドアでジックスを楽しんでください。管理の方法は一般的な室内向けシクラメンと同様に適度に日が当る、なるべく暖かくない場所が適します。5〜15度くらいの温度帯ですと、ひとつひとつの花持ちが更に良くなり長く楽しむことができます。詳しくは当園発行別冊「ガーデンシクラメン 楽しみ方ブック」をご覧ください。





I CYCLAMEN

編集・発行元

たけいち農園 代表 田島 嶽

〒367-0207 埼玉県本庄市児玉町下真下114(埼玉農場)

Tel : 0495-72-2611 Fax : 0495-72-6201

URL : gardencyclamen.wixsite.com/info

E-mail : gardencyclamen@yahoo.co.jp

本書の内容を許可なく複製、転載、複写することは禁じられています